

りの場所は、収蔵庫と撮影室であるため展示資料への影響はない。収蔵庫は発掘された土器を保管しているため、ブルーシートをかけ保管土器に影響がないよう応急処置を行っているが根本的な対策を検討したい。また、歴史等の紹介施設は、文化財の展示には温度管理や常駐の人員配置が好ましいため、今のところ利用しなくなった公共施設等に活用できる建物は無い。今後も埋蔵文化財センターどきどきをはじめ中央公民館やアエル、図書館等の施設や関係団体とも連携し、歴史や文化の周知・啓発を行っていく。

② 救急活動能力を高めるための訓練と研修会の内容は、また、次年度に反映されたことは、

① 令和3年度の訓練は、救急に特化した小隊、部隊訓練を635・5時間実施し、本年も8月31日までに260時間実施している。訓練内容は、



基本的な行動の確認や手技の正確性のさらなる向上、救急資機材の取り扱いの習熟に取り組んでいる。救急救命士は、再教育実習が義務付けられているため、病院での再教育を年間24時間行うなど技術や知識、資質の維持・向上に取り組んでいる。反映は、様々な現場を想定した訓練や検証会、研修会で取り上げられた特殊な事案を署内で検証し、ドクターヘリや警察・JR等との連携や救急処置の優先順位、スムーズな搬送に反映できている。

## 審査 ピックアップ 議案 第45号

### 菊川市一般会計補正予算(第6号)

令和4年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについて議論しました。

② 菊川運動公園グラウンドのフェンス修繕計画と内容は、

① 修繕場所は、菊川運動公園の人工芝の「炭焼きさわやか菊川グラウンド」の北側、スロープ状の出入口周辺である。グラウンドと北側園路に段差があり、雨水の浸食によりフェンスの支柱基礎部分が徐々に露出して傾きが見られる状態であるため、フェンスの支柱基礎部分を補強する等の修繕を行う。フェンスの修繕は、これまで指定管理者が修繕費で対策を行っており、改修を行う計画等はなかったが、今回は根本的に手を入れる必要があると判断した。

② 獅子ヶ鼻砦跡への来訪者の増加見込みと市民や市内事業者へのメリットは、

① 観光客を誘致するには、観光客に感動を与える観光スポットが必要となり、選ばれ、宿泊や飲食・購買等により経済的波及効果を促す仕組みが必要となる。さらに観光客が得られた感動をSNS等で発信してもらい、価値を高め、知ってもらうための仕組みや流れが必要である。地域や市民にとって獅子ヶ鼻砦が貴重な地域資源のひとつとなり、保存・継承され地域に愛着と誇りが醸成され、経済的な効果にもつなげたい。